

各 位

平成29年9月25日  
第一交通産業株式会社

## 北海道の第一交通タクシーに「衝突警報装置」を導入

第一交通産業グループでは、北海道（札幌市・北広島市）の第一交通タクシーに、平成29年10月以降順次、日立「衝突警報装置」を導入しますので、お知らせします。

今回「衝突警報装置」というツールを導入することで、タクシー乗務員の高齢化が進む現状において、自動運転や自動ブレーキシステムがタクシー車両に標準装備されるまでの交通事故対策、安全運転教育を補っていきます。

### 期待できる導入効果

- ・追突事故を防止するとともに、乗務員に適正な車間距離を確保する習慣をつける。
- ・居眠りや漫然運転による車線逸脱事故を防止する。

### 製品の特長 （日立 衝突警報装置 HSK-CM3）

- ・前車との距離が設定値より近づくと警告音が鳴ります。（自動ブレーキ機能はありません）
- ・ウインカーを付けずに車線を踏み越えると警告音が鳴ります。
- ・停車時に前車が発進して設定時間が経過すると警告音が鳴ります。

### 導入予定台数

- ・北海道の第一交通タクシーのうち 250台（札幌市・北広島市地区の約57%）

※本件の導入効果を検証のうえ、他のエリアでも順次対応していく予定です。

参考：株式会社日立オートパーツ&サービス 衝突警報装置「HSK-CM3」紹介サイト  
<http://www.hitachi-autoparts.co.jp/products/hsk-cm3/index.html>

以 上

問合せ先 交通事業部 安全課  
TEL 093-511-8850

製品イメージ（製品チラシから抜粋しております）



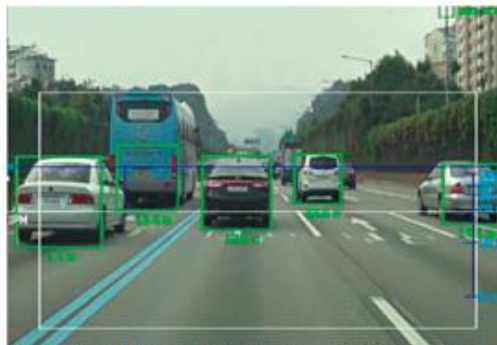
**検出イメージ**

■ 車線逸脱



車線認識イメージ

■ 前方車両



対象物に対して走行速度から“衝突までの時間”を計算します。

※実際に検出イメージは映りません。